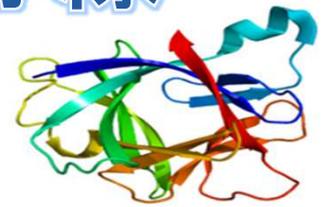


順天堂大学大学院セミナー(特別講義)

ペプチド研究の最前線 新潮流と未来



日時 2013年11月21日(木)

18:00-19:30

場所: 順天堂大学10号館8階803号
カンファレンスルーム

本会は大学院単位認定
プログラムです

東京大学大学院 理学系研究科 教授
菅 裕明 先生

菅先生は、合成困難な特殊ペプチド(D体アミノ酸等を含む高付加価値ペプチド)を翻訳合成系で創製する世界初の革新的技術を開発され、創薬における無限の可能性の扉を開きました。まさに世界が注目する当分野の第一人者です。

農業生物資源研究所
遺伝子組換え研究センター 主任研究員
石橋 純 先生

石橋先生は、昆虫抗微生物タンパク質改変ペプチドを利用した独創性に富む抗菌性素材等の開発者としてご活躍中で、新たなバイオ産業の創出、医療分野への貢献が期待されています。

世話人 長岡 功 (生化学・生体防御学)

平松啓一 (細菌学・感染制御)

田村弘志 (生化学・生体防御学/LPSコンサルティング事務所)

共催 順天堂大学大学院 感染制御科学研究センター